

# 特別講演会：「ソフトコンピューティングの過去と未来」

日時：2009年10月31日（土）13：00～18：00

場所：首都大学東京日野キャンパス 2号館2階A講義室（予定）

※参加費無料

## 第1部：「ソフトコンピューティングの「いま」につなげる」

日本知能情報ファジィ学会元会長による講演です。ソフトコンピューティングの理論と応用に関する数々の研究成果をご紹介いただきながら、ソフトコンピューティングの歴史、さらには、現在に至るソフトコンピューティングの研究の流れなど、ご紹介いただきます。

13：10～14：00

### 「知能ロボットとソフトコンピューティング」

福田 敏男 先生（名古屋大学・教授）

概要：ロボットの知能化と高度化との現状を踏まえて、ソフトコンピューティングの将来について述べる。特に、人間支援ロボットの知能化と将来についても言及する。

14：10～15：00

### 「ソフトコンピューティングの過去現在未来」

廣田 薫 先生（東京工業大学・教授）

概要：40年ちょっとになるソフトコンピューティング（名称自体が明確化してからは20年弱）の経緯歴史を概説し、現在の状況とこれからの見通しを、多数の過去の事例と講演者の画像・ロボット・物流などの研究成果も含めて紹介する。

## 第2部：「ソフトコンピューティングの「いま」を見つめる」

ソフトコンピューティングに関する技術を適用した事例紹介を中心に、実用化を目指したソフトコンピューティングの様々な適用方法、大規模複雑な問題をどのように扱うかなど、工学的な応用だけでなく、医療や福祉への応用など、様々な観点から、ご講演いただきます。

15：10～15：40

### 「ソフトコンピューティングと医療システムのいま」

畑 豊 先生（兵庫県立大学・教授）

概要：本講演では、超音波を用いた頭蓋骨透過イメージングシステムと外科手術サポートシステムを主に紹介する。その中でまず、ソフトコンピューティング技術特にファジィ論理がどのように生かされているかを述べ、次に、ソフトコンピューティング技術の医療・ヘルスケア分野への応用の可能性と将来の発展性に関しても述べる。

15 : 40 ~ 16 : 10

「ソフトコンピューティングとホームメディカルケア」

中嶋 宏 先生（オムロン株式会社・上級技術専門職）

概要：日常生活にて計測した生体情報や行動情報を、個人の健康管理および医療現場で活用を目指す「ホームメディカルケア」について紹介する。このホームメディカルケアを実現する計測機器開発およびソリューション提供における、ソフトコンピューティング技術の活用事例と展開仮説に関して述べる。

16 : 10 ~ 16 : 40

「ソフトコンピューティング事例紹介

ー利用者の支援と心身活性化のための空間知ロボットルームー」

山口 亨 先生（首都大学東京・教授）

概要：ソフトコンピューティングの利用事例として、空間知ロボットルームを紹介する。これは、インテリジェントルームの一つで、利用者とインタラクションしながら、後片付け等の生活支援を実施するとともに、利用者の生活ログに基づき、心身活性化を誘導する機能を持つ。VTRで実際の利用者支援を説明する。

### 第3部：パネル討論会

「ソフトコンピューティングの未来をつくる」

16 : 50 ~ 17 : 20

パネリスト：

- ・福田 敏男 先生（名古屋大学・教授）
- ・廣田 薫 先生（東京工業大学・教授）
- ・畑 豊 先生（兵庫県立大学・教授）
- ・中嶋 宏 先生（オムロン株式会社・上級技術専門職）
- ・山口 亨 先生（首都大学東京・教授）

問い合わせ先：

首都大学東京 日野キャンパス システムデザイン研究科  
久保田直行(内線：8441 直通：042-585-8441)